

行事食①



こどもの日：ちまき

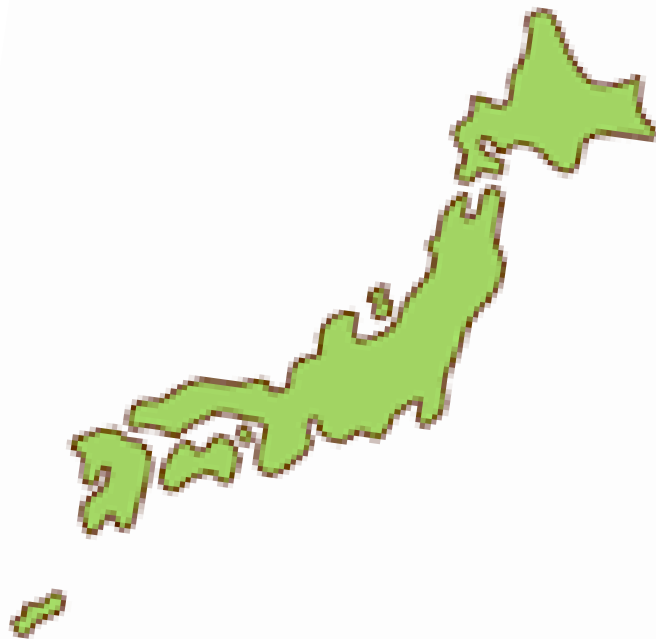
行事食②



七夕：七夕そうめん汁



宮崎県



郷土料理



千葉県



群馬県



北海道



オランダ



コロンビア



フランス

世界の料理



1学期のセレクト給食 (デザート)



みかん寒天



りんご寒天

2学期のセレクト給食 (主菜)



油淋鶏



イカのチリソース

全ての献立は、手作り給食

ルー



(スープ) 鶏がら・豚骨



出汁 (かつお厚削り等)



カレーパン



チーズ フランスパン



芋ようかん



ミルクくずもち



ネガート

マーブルケーキ

お誕生日
給食



レモンとももの
2色ゼリー



5月（1年生・うみかぜ） グリンピースのさやむき



6月（1年生・うみかぜ） そら豆のさやむき



7月（2年生・うみかぜ） とうもろこしの皮むき



青空給食



6年生の献立給食

6年生が、家庭科の授業で考えた献立を給食で提供します。事前に、使用できない食材や献立をたてるための注意点などを学び、それとともに班ごとに考えてもらいます。考えてもらった献立は、12月から3月の間に登場します。



バイキング給食

3年生からバイキング給食を実施しています。3年生から5年生までは各教室で行い、6年生はフリールームで行います。



地産地消の取り組み



SDGsの取り組み

- 【メニュー】
- ごはん
 - エコふりかけ
 - 牛乳
 - 豆腐ハンバーグ
 - キャベツとかぶの甘酢和え
 - さつまいもと人参のみそ汁



みじん切りにした大豆や野菜が入っています。

汁物や和え物に使った野菜は皮つきのものです。

エコふりかけ

朝の給食指導

しょうひん げっかん
食品ロス月間
まいとし かつ
～毎年10月は、食品ロス削減月間です～
しょうひん さくげんげっかん

(SDGsの関連目標)

【目標2. 飢餓をゼロに】 【目標12. つくる責任、つかう責任】

みなさんは、『食品ロス』という言葉を知っていますか？ まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。この『食品ロス』の多さが日本でも世界でも問題になっています。食べ物を捨ててしまうのは、もったいないだけでなく、地球環境にも悪影響があります。食品ロスを減らすためにも、給食の時間や家でできることは何か考えてみましょう。

★日本の食品ロス

日本の1年間の食品ロスは、約523万トン
= 東京ドーム約5林分



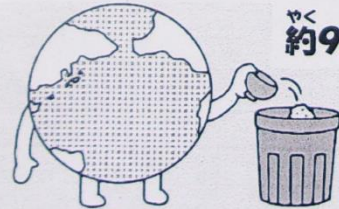
東京ドーム(体積約124万m³)

食べ残しや売れ残り、期限が過ぎてしまったなど、さまざまな理由でまだ食べられる食品が捨てられています。

国民1人あたり、毎日茶碗
約1林分の食べ物を捨てていることになっています。



★世界の食品ロス



やくおん
約9億トン/年

人のために作られた食料の約3分の1が捨てられています。それなのに、世界中で食べ物があふれているわけではありません。今、世界では7億8,300万人以上の人々が、食べる物がなくて苦しんでいるとされています。

※出典/農林水産省調べ

一人一人が意識して、取り組みを続けていくことで、食品ロスは確実に減らすことができます。まずは、「食べ残しをできるだけしない」という意識をもつことから始めましょう。自分に合った食事の量を知ることや苦手な食べ物を一口挑戦して食べてみるなど、自分自身が始められそうなことを考えてみましょう。今月の30日は、食品ロス削減をテーマに給食のメニューを考えました。お楽しみに！

11月の給食目標

かんしゃ きも
感謝の気持ちをもって
しょうじ
食事をしましょう

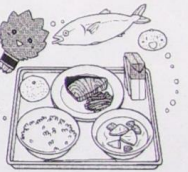


しょうじ
食事のあいさつとは、「ありがとう」の
きも あらわ たいせつ ことば
気持ちを表す、大切な言葉です。

★いただきますとは？

しょうじ
食事ができることへの感謝の気持ちがこめられています。

わたしたちが生きていけるのは、食べ物としてたくさんの動物や植物の大切な命をいただいているおかげです。命をいただくこと、食事ができることにありがとうの感謝の気持ちを込めて「いただきます」のあいさつをしましょう。



★ごちそうさまとは？

しょうじ かつ かがた
食事に関わった方々への、感謝の気持ちがこめられています。



わたしたちが食べる食事は、食材を育てる人、それを運ぶ人、売る人、料理をする人など、多くの人が関わっています。その人たちがいるおかげで、食事をすることができているのです。食事に関わったすべての人たちに、ありがとうの感謝の気持ちをこめて、「ごちそうさま」のあいさつをしましょう。

○後片付けで伝える感謝の気持ち

食事への感謝の気持ちは、食事のあいさつやきちんと食べることだけでなく、後片付けの仕方によっても、表すことができます。ご飯粒などの食べ残しが、食器についていないようにしたり、食べ終わったらきれいに食器の片付けをしたりなど、さまざまな方法で感謝の気持ちを表すことができます。家でも給食でも後片付けの仕方を改めて考えてみて、行動してみましょう。

